

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 2 区分
【発行日】令和 3 年 3 月 4 日 (2021.3.4)

【公開番号】特開 2019-132937 (P2019-132937A)
【公開日】令和 1 年 8 月 8 日 (2019.8.8)
【年通号数】公開・登録公報 2019-032
【出願番号】特願 2018-13809 (P2018-13809)
【国際特許分類】

G 0 2 B 7/02 (2021.01)

G 0 3 B 17/14 (2021.01)

【F I】

G 0 2 B 7/02 C

G 0 3 B 17/14

【手続補正書】
【提出日】令和 3 年 1 月 15 日 (2021.1.15)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

レンズ群を保持する鏡筒部と、カメラ本体に着脱可能に結合されるレンズマウントと、前記鏡筒部と前記レンズマウントとの間に光軸方向に挟持されるスペーサと、を有する交換レンズであって、

前記スペーサは、光軸方向の一方の面に周方向に複数の第 1 の座面がそれぞれ光軸方向に突出して設けられ、他方の面に周方向に複数の第 2 の座面がそれぞれ光軸方向に突出して設けられ、

前記複数の第 1 の座面および前記複数の第 2 の座面のうちの一方の複数の座面は、前記複数の第 1 の座面で近似される面に対して前記複数の第 2 の座面で近似される面が角度を有するように、光軸方向の高さを異ならせて配置されていることを特徴とする交換レンズ。

【請求項 2】

前記第 1 の座面と前記第 2 の座面とは、光軸方向に略平行であり、前記複数の第 1 の座面および前記複数の第 2 の座面のうちの他方の座面で近似される面は、光軸と略直交する面に沿って配置されていることを特徴とする請求項 1 に記載の交換レンズ。

【請求項 3】

前記複数の第 1 の座面および前記複数の第 2 の座面のうちの一方の複数の座面は、同一の高さの座面を含むことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の交換レンズ。

【請求項 4】

前記スペーサは、前記鏡筒部に対して光軸を中心に回転が可能に挟持されていることを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか一項に記載の交換レンズ。

【請求項 5】

前記鏡筒部と前記レンズマウントとは、前記スペーサを介して周方向に配置された複数のねじにより光軸方向に締結されていることを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか一項に記載の交換レンズ。

【請求項 6】

前記第 1 の座面および前記第 2 の座面の数は、前記複数のねじの数の倍数であることを

特徴とする請求項 5 に記載の交換レンズ。

【請求項 7】

前記複数の第 1 の座面および前記複数の第 2 の座面のうちの一方の複数の座面は、周方向に交互に同一の高さの座面を有することを特徴とする請求項 6 に記載の交換レンズ。

【請求項 8】

カメラ本体と、前記カメラ本体に着脱可能に装着される交換レンズを備えるカメラシステムであって、

前記交換レンズとして、請求項 1 乃至 7 のいずれか一項に記載の交換レンズを備えることを特徴とするカメラシステム。